

城西支部報

Jousai Local Branch Report

December
2006
Vol.245

■第245号 平成18年12月発行 ■発行所／東京都印刷工業組合 城西支部 ■事務所／杉並区高円寺南1-2-3 弘志堂ビル2F ドゥ・グラフィス(有)内 TEL.03-5377-0738

■発行人／草間 宏 ■編集／広報部

支部長ご挨拶

城西支部 支部長・草間 宏

先日まじめな支部長活動のひとつとして「全日本印刷フォーラム2006年やまぐち大会」に参加してまいりました。特に感動的だったのは浅野理事長が全身全霊をもって全印工連の方々にみんなでいい会社いい時代を作りましようと呼びかけの演説に
対面できた事です。詳細は後に譲るとして私自身いつも小さな心が何か出来そうな気持ちになってしまいました。

さて私たち城西支部活動は再び原点の「親睦から始め親睦に終わる」懇親は大事ななあ～。みんなのいろいろな活動を通して試行錯誤しながら、楽しい組合・支部にして参りたいと思っております。支部のみなさん宜しくお願いいたします。

敬老のつどい

事業共済委員・小原

平成18年9月12日(火)秋雨の降る肌寒い中「第40回敬老の集い」が、代々木“明治神宮”に於て満77歳以上の長寿者をお迎えして盛大に行われました。今年の対象者は平成18年9月5日現在277名で、92名の方が元気に出席されました。

午前10時より「参集殿」前で受付を開始、10時30分より長寿者及び来賓、本部役員、理事・委員等総勢168名は「神楽殿」へ移動、参拝、修祓・祝詞奏上・神楽奉奏・鈴振りの儀・玉串奉

奠・神酒拝戴等の儀式の後、長寿者全員の記念撮影(撮影の時は雨も一時止み)を行い再び参集殿に戻り12時に浅野理事長の挨拶で祝賀会が開催されました。次に来賓挨拶として田島理事長、長寿者代表として徳山浩一様(新宿支部)が挨拶をされました。そして利根川副理事長の乾杯で余興へと進んでいった。

今回のアトラクションは、長寿者の青春を思い出す“軍隊ラップ”による二人のコミカルなコント。そして、ハーモニカとアコーディオンによる軍歌の演奏と長寿者のコーラス。77歳以上の集いとは思えぬエネルギッシュな歌声に会場は大いに盛り上がりました。時の過ぎるのも早く午後1時30分、松岡委員長の閉会の挨拶で無事終了しました。

なお、城西支部では9名の方に招待状をお送りいたしましたが、池谷正緒様、都築 仁様、中村勝利様、新津隆次様の4名と支部長の草間 宏様が出席されました。

■城西支部長寿者ご芳名・9名

酒井 繁雄(92)	(有)研文社
斉藤 信一(89)	(有)豊印社
中澤 貞雄(89)	中澤印刷(株)
池谷 正緒(88)	アイビ印刷
都築 仁(83)	ツヅキ印刷
吉永 栄二(83)	(株)トーヨー・プリント社
中村 勝利(82)	シンソー印刷(株)
新津 隆次(79)	新津印刷(株)
清水美登里(77)	幸陽印刷(株)

明治神宮前にて



18 東印工組第 139 号
平成 18 年 9 月 27 日

委員 各位

東京都印刷工業組合
事業・共済委員会
委員長 松岡誠一郎

第3回事業・共済委員会報告の件

標記会合について下記のとおり報告致します。

1. 日 時 平成 18 年 9 月 5 日 (火) 15:55～16:40
2. 場 所 日本印刷会館 203 会議室
3. 出席者 松岡委員長、北浦、根本各副委員長、戸根木、中村、森山、岩田、近藤、
高井、太田、稲垣、小原、後藤、広島、小澤、北川、村松各委員
(本 部) 利根川副理事長、武石専務理事
(事務局) 生井局長、鴨井次長、宮田

4. 議事の概要
松岡委員長が以下挨拶した。
本日は、9 月 12 日開催される「敬老の集い」および「共済加入増強キャンペーン」につ
いてご審議をお願いしたい。なお、「敬老の集い」のお土産は、近藤委員からご提案のあつ
た「花園万頭」に決めさせていただいたので、ご了承いただきたい。また、委員会のあと
生損保連絡会、懇親会も予定されているので、長丁場となるがご協力をお願いしたい。

利根川副理事長が以下挨拶した。
「敬老の集い」は毎年開催しているが、長寿者の皆さんは楽しみにされている方が多い
ので、委員の皆さんには、是非お力添えを頂きたい。今日は、この後も会合が予定されて
おり、長い一日となるが、ご協力をお願いしたい。

続いて、松岡委員長を議長に議事を行った。

【議題1】第 40 回「敬老の集い」開催について
開催要領について検討した結果、以下のとおり了承された。
(1) タイムスケジュール
平成 18 年 9 月 12 日 (火)・明治神宮
9:30 委員集合 (参集殿)
10:00 受付開始 (参集殿)
10:30 理事長、長寿者代表が記帳へ出発 (参集殿→神楽殿)
10:45 長寿者、役員等参拝へ出発 (参集殿→神楽殿)
11:00 本郷参拝
11:30 記念撮影
12:00 祝賀会 (参集殿)
13:40 閉会

(2) 当日出席予定者

長寿者	92 名	(対象者 277 名)
付添い人	8 名	
外部来賓	5 名	全国印刷工業健康保険組合 倉澤 理事長 東京印刷工業厚生年金基金 田島 理事長 旧日本印刷技術協会 大鹿 会長 東京都製本工業組合 城所 理事長 東京都印刷産業政治連盟 木元 会長
顧問・相談役・参予	4 名	中村参予、小林参予、盛参予、荒川参予
理事・委員等	59 名	
合 計	168 名	

(3) 長寿者代表選考
①玉手奉養…板橋支部の東京サンエス印刷㈱・中山一雄氏に依頼する。
②代表挨拶…新宿支部の西三協・徳山浩一氏に依頼する。

(4) 祝賀会進行及び来賓挨拶者の選考
司会者 北浦副委員長
理事長挨拶 浅野理事長
来賓挨拶 東京印刷工業厚生年金基金 田島理事長
長寿者代表挨拶 新宿支部 西三協・徳山浩一氏
乾杯 利根川副理事長
アトラクション ラッパ、ハーモニカ・アコーディオン演奏
閉会挨拶 松岡委員長

(5) 委員の役割分担
①明治神宮 (南参道) での案内…中村、近藤、広島各委員
②場内誘導…その他の出席委員

(6) その他
①長寿者用送迎車両…山岡副理事長、野村顧問、広研印刷
②支部単位での写真撮影…京橋、文京、新宿、浅草、江東、山之手、豊島、板橋、荒川、
墨東
③土産…出席長寿者、来賓：花園万頭 詰め合わせと栄太楼の赤飯バック
付添い人を除くその他出席者：栄太楼の赤飯バック

【議題 2】共済キャンペーン実施について
加入推進キャンペーンの実施要領について検討した結果、下記のとおり了承された。

(1) 期間…平成 18 年 9 月 1 日～12 月 31 日 (4 ヶ月)

(2) 目標額 (18 年度年間目標)
・生命共済…19 億円
・火災共済…60 億円
・自動車共済…100 台
・せつび共済…30 億円
・医療共済…60 名

(3) 実績の集計・表彰基準等
①実績ポイント…年間で集計し、9～12 月業績分は 1.5 倍とする。
②ポイントの算出方法…年間契約額 (台数・人数) を支部事業所数で割り、支部間
の格差をなくす。
③各共済のポイント上位 3 支部を表彰する。
④キャンペーン期間中に新規に加入いただいた組合員等へ、500 円の図書カードを進
呈する。また、火災および自動車の満期情報提供者へも進呈する。
なお、期間中に増員、増額等追加契約された企業の扱いについては、次回委員会で改
めて基準を設けて検討することとした。

(4) 推進方法
①加入状況リスト、キャンペーンチラシ、組合員加入増強キャンペーン用 DM を活用する。
②各支部の要望に応じ、支部会合で説明を行う。

【報告事項】
事務局が以下報告した。
(1) 共助制度
18 年度の死亡・火災火害事故は合計 18 件で、支払額は 4,520,000 円である。
(2) 生命共済給付金支払
18 年度の支払は、合計 8 件で、支払額は 22,270,000 円である。

以上

18 東印工組第 140 号
平成 18 年 9 月 27 日

委員 各位

東京都印刷工業組合
事業・共済委員会
委員長 松岡誠一郎

生損保連絡会報告の件

標記会合について下記のとおり報告致します。

1. 日 時 平成 18 年 9 月 5 日 (火) 16:40～17:30
2. 場 所 日本印刷会館 203 会議室
3. 出席者 松岡委員長、北浦、根本各副委員長、戸根木、中村、森山、岩田、近藤、
高井、太田、稲垣、小原、後藤、広島、小澤、北川、村松各委員
(生損保) 西川 (東京海上日動)、佐藤 (第一) 中溝・荒木 (明治安田)、幸村 (大同)、
豊田 (三井)、妹尾 (住友)、本多 (富国)、黒木 (日本生命)、甘草 (共立)、
河合・北村 (火災共済) 各氏
(本 部) 利根川副理事長、武石専務理事
(事務局) 生井局長、鴨井次長、宮田

4. 議事の概要
松岡委員長が以下挨拶した。
「ご多忙の中ご出席頂きありがとうございます。この度、事業・共済委員会を利根川副
理事長と一緒に担当することになりました。事業・共済委員会は初めての委員会で、分
からない事ばかりですが、一所懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。」

続いて利根川副理事長が以下挨拶した。
「今月から共済加入キャンペーンが始まりますので、今日は生損保さんにもお集まりい
ただき連絡会の開催となりました。支部の皆様には、今年もご協力をお願い致します。
私事ですが、昨年大きな病気を患って入院しました。その間、保険について勉強し保険は
大事だと痛感いたしました。自分の体、会社は、自分で守っていかなければなりませんの
で、是非、支部での会合の際は、共済の重要性を、生損保さんと共に PR していただき
たいと思います。ご協力をお願い致します。」

【議題1】各共済制度運営状況
(1) 生命共済制度
第一生命の佐藤氏が以下説明した。
今年から募集幹事を拝命したので、部全体で各人に目標を設定し、全国で実績が上がる
よう取り組んでいる。9 月から 3 月までのキャンペーンで、全印工連の契約額を 500 億円に
戻せるよう、各委員のご協力を頂きながら活動していきたい。

(2) 医療共済・せつび共済
共立の甘草氏が以下説明した。
医療共済は、現在、東印工組で 52 名の加入を頂いている。医療共済は、平成 16 年に
発足した制度であるが、足踏みをしている状況である。

クリエイティブから印刷まで、次の時代を見すえた ネットワークパワーで
多様化するニーズにお応えしていきます。

Printing

System

Information technology

Creative

network



ミナト印刷紙工株式会社

〒162-0812 東京都新宿区西五軒町3番11号 Tel:03-3260-2236 Fax:03-3260-2230

サクライ最高品位機種

OLIVER 75SD/SDP シリーズ

お仕事の幅を広げます!! B2判ワイド 登場!

高品位、高精細印刷とともに最大印刷サイズ
785×560mmを実現



オリバー-275SDP
B2判ワイド2色両面兼用機も
シリーズラインナップに追加!

オリバー-475SD
B2判ワイド4色印刷機

最良の製品をお届けすることで、
お客様の満足をお約束します



株式会社 桜井グラフィックシステムズ
http://www.sakurai-es.co.jp

本 社
〒135-0032 東京都江東区船場2-9
TEL:(03) 3643-1131(代) FAX:(03) 3643-1138

名古屋営業所
〒461-0084 名古屋市中区上三之角2-4-1
TEL:(052) 624-5541(代) FAX:(052) 624-5545

大阪営業所
〒532-0012 大阪市淀川区木津川1-131
TEL:(06) 6308-6661(代) FAX:(06) 6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-6-8
TEL:(092) 741-2672(代) FAX:(092) 741-2670

岐阜工場
〒501-2723 岐阜県美濃市3851
TEL:(0575) 33-1200(代) FAX:(0575) 33-3146



ISO 9001・14001 認証取得
環境管理事業

せつび共済の加入状況は、新規・増額の契約金額で9億3,490万円であり、例年に比べると、多めの数字で推移している。皆様のご協力を得ながら紙販に努めたい。

(3)火災・自動車共済

火災共済の河合氏が以下説明した。

火災共済の4月～8月までの新規契約は3億8,650万円であり、大きく伸び悩んでいる。前年を上回る目標を設定しているが、残念ながら、ここまでは例年の半分以上である。現在、東印工組合計で約770億円の契約を頂いているが、廃業・移転等の理由により年間で契約額が約35億円減ってくる。最低でも、この額を上回る新規契約をしなければならぬので、今年は60億円を目標に推進して参りたい。

火災共済・自動車共済ともに大変厳しい契約状況なので、事業所の紹介等情報提供をお願いしたい。

続いて、各支部を担当する生保各社担当者より推進状況について説明された。

【議事2】共済キャンペーン実施について

加入推進キャンペーンの実施要領について検討した結果、下記のとおり了承された。

(1)期間…平成18年9月1日～12月31日(4ヶ月)

(2)目標額(18年度年間目標)

- ・生命共済…19億円
- ・火災共済…60億円
- ・自動車共済…100台
- ・せつび共済…30億円
- ・医療共済…60名

(3)実績の集計・表彰基準等

①実績ポイント…年間で集計し、9～12月は1.5倍とする。

②ポイントの算出方法…年間契約額(台数・人数)を支部事業所数で割り、支部間の格差をなくす。

③各共済のポイント上位3支部を表彰する。

④キャンペーン期間中に新規に加入いただいた組合員等へ、500円の図書カードを贈呈する。また、火災および自動車の満期情報提供者へも進呈する。

(4)推進方法

①支部長会で、組合全体で取組んで頂けるよう協力要請をする。

②FAXで全組合員にキャンペーンが始まったことを周知する。

③加入状況リスト、キャンペーンチラシ、組合員加入増強キャンペーン用DMを活用する。

④要望があれば、担当生損保が支部長会で説明を行う。

以上

青年部 見学会兼納涼会 研究部副部長・山浦

都築青年部長の発案で、今年度は、青年部員各社の会社見学会を行うことにしました。1社目として、お盆休み前の平成18年8月7日(月)、午後6時30分より有限会社グリーンアーム様(米澤 悟社長、以下敬称略)を見学しました。(青年部員8名と新津印刷の社員さん1名が参加)

(有)グリーンアームは城西支部内では貴重な製本専門の会社で、ペラ丁合による無線綴・中綴を主力に製本業務をなされています。少部数の製本を効率良く処理できるシステム構成となっています。

米澤さんより、会社や設備の概要を説明していただいた後、まずは「中綴じ」の実演。天地断裁済の4頁毎の刷り本を丁合機に



たまには真面目に…

セットし、機械を起動。丁合・針金綴じ・小口断裁と流れ、軽快

に中綴冊子がデリバリーに排出されます。通常は数千部までですが、時には1万部を超える仕事を受けることもあるようです。また、通常の中綴じ(折り丁による)では難しい、見開きの絵柄の見当も良く合い、きれいに仕上るとのことです。経営者・印刷業者の立場から、質問が続く中、時間の都合もあって次の「無線綴じ」へ。

6台連結の丁合機の実演は都合によりできませんでしたが、無線綴じ機は実演していただきました。無線綴じ機は、丈夫そうな万力とチェーンが目立つ機械です。1冊ずつ、丁合済みの刷り本?を投入すると、それが万力で固定され、背にガリが入り(キーンという金属音を伴う)、糊(ホットメルトと言うらしい)がつけられます。次に横から表紙が給紙され、くるまれます。糊が冷えて固まるまで万力が機械を半周し、手前に出てきます。後は三方を化粧して完成です。



普段あまり目にしたことの無い、綴じ機を前に、雑談混じりに質問が飛び交います。また、面付について製本業者さんから注文がつくことは少ないと思いますが、今回はいろいろと本音を聞かせていただきました。「次工程はお客様」と昔誰かが言っていたのを思い出しました。見学予定時間をオーバーしてもなお、質問が続いていましたが、社員の方もいましたので、工場での議論は終了とし、懇親会(呑み食い処「花」)に場を移し、製本論議は食事やお酒と共ににつづきました。製本という「ブラックボックス」を少しでも紐解かせていただいた見学・勉強会でした。グリーンアーム 米澤様、ありがとうございました。



紙

素顔がいいから、印刷が活きます。

株式会社
大橋洋紙店

〒112-0014 東京都文京区関口1丁目28番6号
TEL (03)3203-7731(代表) FAX (03)3203-8062

儲かる印刷の新ビジネスモデルを提案する 日本エーエム株式会社

本社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-24-12
TEL 03-5820-3371(代)

● WIN-OMNIimage (ウイン・オムニマージュ)

Windowsデータを印刷用にラスターデータおよびベクターデータに変換するシステム。
あらゆるWindowsのアプリケーションデータに対応し、カラー、文字ともエラーなく忠実に変換。



9月8日、日本アグファ・ゲバルト株式会社グラフィックシステム部スーパーバイザーの宮崎様、東日本営業第1部長佐藤様を御招きし「菊半、菊四でも儲かるCTPソリューション」と題し、山浦印刷株式会社4階会議室をお借りして、東京印刷工業組合城西支部研究部と青年部合同勉強会を開催いたしました。



佐藤様と宮崎様

当日は15社15人の出席者をいただき、日本アグファ・ゲバルト株式会社様の商品説明から始まり、山浦印刷株式会社様にて導入したAZURAを見学できることも出来、担当の方にプレートセッターとは何か…?コストは…?というような質問にまで及び、



得意(?)のカメラ目線

JGAS2006直前だったことも重なり、各社、熱い質問をして、ご提案、ご指摘、ご指導、をいただきました。

各社、将来性を持った設備投資の1つのアイテム

として最先端、最新の技術を身近に感じ、印刷業の展望に思いを馳せながら、食事会を近くの居酒屋にて17人の参加をいただき行いました。お酒も入り、担当者の方ともっと本音の話し合いを期することが出来、有意義な1日を過ごすことができました。本年度研究部として組合員の皆様の為になる勉強会を開催していきたいと思ひます。

御社にて開いて欲しい勉強会等ありましたら支部長、及び研究部長に連絡いただければ、出来る限り希望に添えるよう微



真剣に聞き入るみなさん

力ながら努力していきます。これからも、より良い勉強会をかさねて行きたいと思ひます。多くの方の参加をお待ちしております。



資料の一部



実物を前にして説明を受ける



カメラ目線(2回目!)

小ロットに、威力。
三菱製紙の“フレキシブルCTP”

フレキシブルCTP SDP Eco 1630 III

フレキシブルCTP FREDIA

三陽製紙株式会社代理店
ダイヤミック株式会社
東京都千代田区丸の内3-2-3 富士ビル4F 〒100-0005 東京支社 ☎03(3216)7514

<http://www.dmc.co.jp>

Spik Vanstar

スピックバンスター株式会社

〒112-0014 東京都文京区関口1丁目47番12号
洋紙事業部 印刷事業部
TEL:03-3268-8171(代) TEL:03-3260-8151(代)
FAX:03-3268-8195 FAX:03-5228-3097

heart 人から人へ心を伝える ハート紙製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー・環境対応製品

企画・デザインから印刷・納品までトータルにサポート。
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております。

ハート株式会社
URL : www.heart-group.co.jp

新宿支店 〒162-0812 東京都新宿区西五軒町6-12
TEL 03-3267-2711 FAX 03-3267-2835
e-mail : shinjuku_branch@heart-group.co.jp

杉並支店 〒166-0016 東京都杉並区成田西2-11-17
TEL 03-3220-2311 FAX 03-3220-3711
e-mail : suginami_branch@heart-group.co.jp

板橋支店 〒174-0071 東京都板橋区常盤台2-2-5
TEL 03-5915-2131 FAX 03-5915-2136
e-mail : itabashi_branch@heart-group.co.jp

10月13日(有) 岩永印刷所の場所をお借りして、(株)きもと、(株)ムサシ、谷口インキ製造(株)各メーカー様のご協力により開催できたことに心から感謝申し上げます。城西支部は、13社の参加がありました。開会にあたり萩原会計部長、石澤総務部長から「画期的な勉強会になり、自社においてどのように役立つかを見据えて学んで欲しい。」とご挨拶を頂きました。

最初にキモセッターの説明して頂き、そして質問等を受けました。そして、今日のテーマ「フィルムPS版、紙版PS版、アズラーPS版、シルバー、キモセッターを同じ印刷機(ハイデルGTO1色)による印刷(紙=コート90K)仕上がり比べる」実演をはじめました。



最初に①キモセッター②シルバー③紙PS版④フィルムPS版⑤アズラーPS版の順番で進めていきました。いつもの研究会と違い、皆さんは仕事の目に戻って、ルーペを使ったりして真剣に食い入るように(なめるように)比べていました。コストでは、③はPS版料、④はフィルム+PS版料、①は機械が47万円位、プレート代+リボン代、②は機械が800万円位。プレート代+液代、⑤は2000万円位、PS代+液代。印刷仕上がりは、⑤のアズラーが一番きれいでした。アミ、線等、全体的にシャープに刷り上がっていました。次に③、④は同じくらいの上がりでした。

①は、全体的に見て何とか使えるのでは…写真は厳しいところ。印刷の目的に。②は、応じた利用であれば問題はない(安い機械なのにここまで印刷されている)。③は、文字は問題ないが写真はつぶれてしまう。

という結果になりました。今回は、興味あるテーマで支部各社のお仕事に参考となればと思います。

青年部旅行「朝まで話そう」 青年部長・都築

今年の青年部1泊旅行は、前回の山梨県の温泉に続いて「朝まで話そう第2回」と題して、紅葉迫る群馬県四万温泉の柏屋旅館に10月28・29日の両日に青年部の皆さんと新入会員のグリーンアームの米澤さん、ドウ・グラフィスの浜本さん、オブザーバー参加の宝堂印刷(株)萩原さんの計10人の参加で開催されました。

今回の宿は、青年部副部長の山浦さんが、以前ご家族で行

かれととてもいい温泉だったとのことで旅館の手配など幹事をさせて頂き大変温泉も良く静かな温泉宿でした。日頃、青年部の定例会や勉強会などではなかなか話せないことや聞けないことなど、温泉に入りお酒を飲みかわし夜も深けるまで話そうと思っていましたが、青年部の皆さん毎年お酒の量が減り10時を過ぎるころには1人・2人とダウンして行き、早々とお開きになりました。

翌日は、早く起き温泉に入る者もおりゆっくりしてから温泉宿を後にして、本日のメインイベント「たけやま館でのソバ打ち」に向かい、ソバ打ち体験をおこないソバ打ちは初めての人や何回か経験のある人、皆さん起用にソバを打ち出来上がりもうまくでき良い経験になりました。

青年部の皆さんには、温泉に入り日頃の疲れを癒し暮れに向けて自社仕事に頑張っていられると思いますが、支部活動にも協力をお願い致します。

旅行に際しては、支部長の草間さん・萩原さんから青年部にご挨拶をいただき、青年部一同を代表して御礼申し上げます。



そば打ちを体験

仕事より熱が入っている!?



宿泊した宿「柏屋」の前で



豊富な自動化機能を装備した日本市場向けの特別モデル
Printmaster PM 74-4-J

ハイデルベルグ・ジャパン株式会社 **HEIDELBERG**
〒140-8541 東京都品川区東品川3-31-8 TEL.(03)5715-7377
www.jp.heidelberg.com/

個人情報保護に最適！ 

「ミエナイ白」に新ラインナップ登場

サイズ	厚さ	仕様
長3	100g/m ²	スミ貼 枠ナシ
洋0(洋長3)	100g/m ²	カマス貼 枠ナシ
洋0(洋長3) 窓付き	100g/m ²	カマス貼 窓サイズ 90×45mm

※洋0(洋長3)カマス2点はフラップが折れていないタイプです。

株式会社 山櫻 <http://www.yamazakura.co.jp>
中野支店 〒164-0011 東京都中野区中央 3-32-2
TEL.03-3382-1701 FAX.03-3380-3187

いつもお客様の目線で
ITを考えています。

 株式会社 **大塚商会**
杉並支店

〒166-0003 杉並区高円寺南4-5-5
河村ビル2階
TEL:03-3315-0211 FAX:03-3318-3081
URL <http://www.otsuka-shokai.co.jp>

顧問相談会

6月8日、リーガロイヤルホテルにて、新執行部を交えて顧問・相談役会が開催された。新執行部にとっては何よりも頼りになるベテランのよきアドバイスを頂けることを期待したい。



ホロ酔い気分でイイ感じ

地区会 出席者

本美印刷 本田
藤井活版 藤井
山浦印刷 山浦(孝)・山浦(賢)
博英プリンティング 加藤
トッププリント建隆 酒井
グリーンアーム 米澤
税経印刷
シンソー印刷 木村
文星社 石津
若葉印刷社 浅野
マインドカラー 田中
創美工房 小原
新津印刷 新津(隆)・新津(賢)

以上 敬称略

早稲田・落合地区会 博英プリンティング・加藤

7月19日(金)午後7時から新執行部になって初めての早稲田・落合地区会が、早稲田の高田牧舎で行われた。

新津新副支部長の司会で開会。新津顧問より激励の挨拶をいただき、酒井・山浦両前副支部長より退任の挨拶があり、その後新役員の紹介があった。新役員代表として、新津副支部長が今後の印刷業界の展望と対策を熱く語った。つづいて藤井顧問の音頭で乾杯、懇親会に移り、各々情報交換を交えながら約2時間の地区会は終了した。



お酒が入ると話も弾む!?



DMから各種帳票、ラベル・シールまで
高品質な製品をスピーディーに
お届けします。

北越パッケージ株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-15-9 古河千代田ビル7F
TEL.03-3252-6308 FAX.03-3252-6418
ホームページ: <http://www.hokuetsu-package.co.jp>

一般洋紙販売・中綴じ製本・一般折加工

御社のお役に立てれば幸いです



有限会社

家田洋紙店

東京都板橋区板橋1-13-9 JR板橋駅西口すぐ
TEL.03-5248-3521 FAX.03-5248-3525

企画・デザイン・製版・印刷

株式会社 サン ウイングス

〒170-0003 東京都豊島区駒込7-8-5
TEL 03-3949-9521 FAX 03-3949-9553
E-mail sw-waseda@joy.ocn.ne.jp



新宿・中野地区 合同地区会

中野地区長
日比 久

11月2日(木) 食酒屋(JR中野駅北口)にて、新宿3名・中野8名、計11名で合同地区会を中野地区員である草間支部長を交えて開催しました。簡単に支部報告などを済ませた後、会食に入り情報交換・雑談など盛り上がった地区会でした。

次回は3月頃の予定です。より多数の参加を望んでおります。



支部長のナイススマイル!!



石澤さんも立ち上がるほどの盛り上がり

■地区会 出席者

(新宿) 日進印刷 岡崎
岩永印刷 岩永
新英社小泉 小泉

(中野) ドゥ・グラフィス 草間
石澤印刷 石澤
宝堂印刷 萩原
三友印刷 西山
日比美術印刷店 日比
ツヅキ印刷 都築
紫香堂印刷所 橋本

以上 敬称略



秋のツーリング

新津印刷・新津

今回、城西ライダーズのツーリングは、ターゲットを西伊豆は戸田にて「旨い魚を食らい、あつーい温泉に浸かる!」をテーマに11月1日(日)、5名のライダーで決行された。

生憎、朝から冴えない天気ではあったが、各車やる気満々、メンテもばっちりである。が、



しかし天気は無情にも大崩れ。東名高速の御殿場近くからは完全に雨になってしまった。そこから雨の中、箱根スカ・芦ノ湖スカと渡り、修善寺から先の戸田へ向かうのはさすがに断念! 無念であるが、修善寺温泉郷で束の間、リラックスバスタイムへふけ込む事となった。

雨が降ってはやる事も無しで、うだうだグダグダしつつ、早々に帰路へ。こんな時もあるさと、次回の好天を期待しつつ19時頃には、用賀にて解散。



メンバーの皆さん、次回の為に
も日頃から体力アップとライ
テクに磨きをかけましょう!



ジャンプ!!



城西「オヤジ」ライダーズ



印刷機材の総合商社として多彩なバリューを提供します

■PRE-PRESS

お客様のニーズにマッチした最適なシステムを提案します。

■PRESS

国内有力メーカーの代理店として、幅広い製品を取扱っております。

■POST-PRESS

製本工程に必要なすべての機器を揃えています。

■INK DRY PLUS

IR赤外線インキ乾燥装置、インキの乾燥を促進します。

■PRINTING MATERIAL

印刷材料各種取りそろえております。

本社事業部 〒135-0033 東京都江東区深川2-2-12 TEL03(3630)9941
さいたま支店 〒330-0072 埼玉県さいたま市浦和区朝家5-12-16 TEL048(886)8781

(有)
友美堂

中野区弥生町六-五-一七
TEL (三三三八) 二四二三
FAX (三三三八) 二七四三

オフ
プロセス製版
CTP出力
樹脂製版

●●インキ・諸資材料●●

極東インキ株式会社

新宿区山吹町18
電話 (3268)-7358
FAX (3269)-3482

支部員訪問

このコーナーでは、支部員相互のコミュニケーションの一環として、実際に皆さんの会社にお邪魔して色々とお話をお伺いしてみたいと思います。

今回お伺いするのは、落合地区所属の株式会社マインドカラーさん(新宿区水道町)です。応じて頂いたのは、同社社長の田中さんです。マインドカラーさんは、製版会社からスタートして今年で18年。近年は、製版業からプリプレス、CTP、印刷までと業態も幅広くなってきたそうです。早速インタビューしてみました。

田中社長



田中さん(以下T): スタートは大日本印刷の製版現場でした。その後、友人と幾つか会社を興した後、平成元年に自社を設立しました。

A: 城西支部に加入するきっかけは?

T: 本美印刷さんに紹介されて加入しました。元々は仕事仲間です。

A: 社名をマインドカラーと名付けた理由は?

T: ただ無機質に仕事をこなすだけではなく、お客さんと心のつながりを大切に、キメ細やかな対応をしていきたいという思いから決めました。

A: モットーは何ですか?

T: 期(タイミング)を逃がさない事です。

A: ご自身の一日の行動の内訳は?

T: 8割が営業で、残りの2割が社長業。

A: これからの目標は?

T: 当社もちょうど今は過渡期にある。大変難しい次期ではあるが、メリハリの効いた設備をして総合的な印刷サービス業に変化してゆきたい。ただ、これからの印刷市場において、オンデマンド印刷の動向は気になるようです。

次に、会社内を見学見学させていただきました。

まずは、プリプレス、スキャニングルーム。非常に広いスペースに、DTP部門とスキャニング・アナログ製版部門をセンターで仕切っています。オペレータさん達も忙しそうに作業中。おおっ! ドラムスキャナーを発見。久しぶりに見かけました。何でも、小生の訪問2~3日前にそれまで使用していた古い設備(レナトスなどのCEPSの類)は全て廃棄処分にしてしまったそうです。



次に、CTP出力ルーム。B2サイズまでイメージング可能なサーマルレコーダーを供えた一室を見学、いずれはB全へ切り替えたいとの事でした。RIPはトウルーフロー。



最後に、印刷現場を拝見。やはり広い一室に、リョウビの片ストレート菊半4色機を設置。スペース的にはまだまだゆとりがある、



大変恵まれた環境です。この空きスペースをどう有効活用するか、目下検討中。とにかく若い社員の方が多く、明るい雰囲気です。なんでも社員の平均年齢は32~33歳だそう。社内空間がとて広いので労働環境には大変恵まれているな、と率直な感想です。また最近はお子息も入社されたとの事。

今回は事情により、突然の訪問になりましたが、快くご対応いただきました田中社長に御礼申し上げます。また今後も支部への御協力、宜しくお願い致します。

組合本部主催「アクトバットの使い方」の研修会に参加して
宝堂印刷 萩原

11月21日東印工組セミナーに参加しました。アドビシステムズ(株)が新発売したAcrobat8とCS2.3の説明です。

小社では、WINはAcrobat7とCS1・MACはAcrobat6とCS1を使用していますが、またまたバージョンアップを検討することになった感じです。PDFの活用技術を更に勉強する必要性が高まったが、時間が足りなくAcrobat8とCS2.3のメリットを何時受諾出来るのか予定が組めません。

Acrobat8の新機能はプリフライトとAcrobatでの修正機能を強化した点です。例えば、Illustrator作成のオーバープリントに間違いがあっても、PDF書き出ししAcrobat8で開きAcrobatで確認でき修正も出来るなど、今までDDCP又はCTP検版でしかない校正修正が大きく変わることとなるわけです。PDFの規格もPDF/X-PlusJが出来、事故の危険性が大幅に改善できたと感じました。(小社で以前PDF-X1aで下版直後間違いに気付く大慌てで印刷を止めた経験からPDF-X1aは信用できないファイルと決めています。)

CS2.3はCS1の使いづらい所が改善されとても魅力的な操作感に観えました。それより小社の顧客支給データがこの頃WINのCS2が出始め、顧客ではCS2保存しかできない方がいらして小社のCS1で開けないなどバージョンアップの必要度は高まるばかりです。

お知らせ

この度、城西支部のホームページが出来ました。必要最小限のページ的な作りとなっていますが、これは皆さんの意見を基に、「作りあげて行く」事を前提にした結果のスタイルです。是非、活用していただければ幸いです。
HPページアドレス(現在は仮アドレス)
<http://www.niitsu-pri.com/tpia/>
名簿・規約、BBS(掲示板)ともパスワードは「PRINT」です。

株式会社
山口封筒店

中央区八丁堀二一四一六
電話 三五五一一一五
FAX 三五五一一一〇八

封筒のことならぜひ、
お声をおかけください。

有限会社 近代製本
江東区平野4-3-14
電話 03-3641-8559
FAX 03-3641-8536

帳票・伝票の印刷なら近代製本。

検版できる ケミカルレスサーマルプレート

アグファのアズーラを導入してよかった!

現像管理がいらない事で扱いが容易、管理項目も少なく安定している。非常にコンパクトで、設置場所を問わず、都心での導入に最適。スプリマも刷れる素晴らしいプレートです。

山浦印刷株式会社 代表取締役社長
山浦 賢一様



全世界900社、国内30社の導入実績が証明する現像レスの確かな品質

- ◆ 現像不要
- ◆ 平台校正もOK

:Azura 「アズーラ」

アグファは世界一のCTPプレート製造メーカーです。

アズーラは環境に優しいサーマルCTPプレートとして、環境保護印刷推進協議会(ESPA)より環境保護印刷(GOLD)の認定を受けています。

日本アグファ・ケバルト株式会社 グラフィック システム事業部
本社(株)03-5704-3141(営業) <http://www.apogee-users.jp>

※AGFAはアグファ・ケバルト株式会社の登録商標です。
AzuraはAgfa-Devcon NVの登録商標です。

AGFA Agfa